

文学部 教授 植村八潮 Yashio Uemura

昨年、漫画版がベストセラーになったので、読んだ人もいますかと思いますが、刊行後 80 年を超え、皆さんの父母の世代どころか、祖父母、曾祖父母の世代から読み継がれてきた作品がミリオンセ



君たちはどう生きるか / 吉野源三郎著
マガジンハウス, 2017.8

ラーになったのですから、話題にもなります。

手にしてみれば、著者の主張はいささかも古びることなく、私たちにあるべき生き方を力強く示しています。生きることの悩みは誰でもがかかえる問題です。本書の主人公が悩み、そして自立した一歩をふみ出す道筋は、多くの人が共感し勇気を得ることでしょう。

初版の発行は、1937 年、日本が急速に右傾化、軍国化し戦争の泥沼に向かっていく時代でした。閉塞感が社会を覆っている点では現代と相通じるかもしれません。「愛国精神の育成」が尊ばれ、上からの命令や同調的な雰囲気が強まる中、吉野源三郎は、自分で考え、主張し、行動することが大切であるとしました。

本 館 K/159/Y92
神田分館 159/Y92

漫画化にも、今日という時代を読み解くヒントが隠されています。漫画にすれば売れるというものではありません。編集者と漫画家は 2 年

以上の歳月をかけ、アイデアを練ってきました。そして、主人公のコペルくんと言語ガイドであるおじさんとの関係を少し変えることにします。どう違うかは、ぜひ原作と漫画を読み比べて見てください。ベストセラーになったことは、編集者の勝利でもあるのです。

漫画君たちはどう生きるか / 吉野源三郎原作；羽賀翔一漫画
マガジンハウス, 2017.8



生田分館 J/726/Y92
神田分館 J/726/Y92